

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

初回のためなし

前回の改善計画に対する取組み結果

初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		4	2		6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	5			6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	5			6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5			6

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご家族の心身の状況が変化し、緊急に対応が求められた時に、まず必要としていることから優先的に、支援を始めている。その人に合わせた支援内容をきめ細やかに行っている。慣れていない利用者さんの動きを職員が意識している。・新規対応時は基本情報の共有。実践の振り返り、検討をミーティング等でしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

自宅等で生活が落ち着いて利用開始になる場合は、開始前の情報、ニーズ(要望)の共有が行われるが、そうでない場合は、共有が不十分になる。緊急時の利用の場合、直接必要な支援にかかりきりになりがち。利用開始前の職員の情報共有が不十分で、ミーティングが開かれていない時がある。1回の聞き取りでは十分に情報が聞き取れない為。利用開始時は関わる職員に限られる為、少人数のスタッフの共有が優先してしまう。

家族からの聞き取りで、本人のニーズが分かりにくくなっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

初回面談等を複数の職員で関わることで、情報の量(ご家族、本人、関係機関)、とらえ方や判断をしたい。必要に応じ、事業所会議だけでなくミーティングを開く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年12月10日(18:00 ~ 20:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	初回のためなし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		5	1		6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	1		6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	0		6
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本人やご家族がサービス利用に前向き、または協力的な場合はゴールや、～したいが見えやすく、一緒に考えていくことが出来ている。ICF(今できる事はなにか)の視点で利用者さんと関わるようにしている。できるだけ利用者さんの希望を聞き、わからない時も予測して動いている。本人の声だけでは解らない「～したい」を考えている。*身体を動かしたい人には散歩やドライブ、体操等取り組んでいる。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人の認知症状により、性格な意思表示ができない場合、ご家族の介護拒否がある場合、ゴールが見えにくくなる。ケアプラン、アセスメントが読み切れていない。利用者さんを深く理解できていないので、選択肢が出せない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>難しく課題があるケースは情報を共有し、職員で考え解決していく。(ケース検討などで)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年12月10日(18:00～20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	初回のためなし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	4	1	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	5			6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	1		6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	5			6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	5			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>個々の環境や介護者、本人の心身状況に配慮した介護ができている。(食事の時間、形態ライン等で情報共有しながら、日々変化する利用者状況を把握し、支援している。本人の今までの生活スタイルをできるだけ変えない支援をしている。本人の表に現れる言葉のみでなく、裏も考えようとしている。</p> <p>*送迎時の挨拶でなにか一言加えるようにしている。電話などで薬の確認をしている。</p> <p>*レクなどでできるだけ回想法を取り入れている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・本人の声をチームとして短時間職員に共有しきれていないのでは?記録だけでは不十分で、口頭では伝えきれない。一人暮らしや、家族との関わりが少なく、以前の暮らしを知る人がいないことがある。「自分がいなくても」と言う言葉を聞くと、本人らしきが出る、本人の居場所となる支援出来ていないのではと思う。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>アセスメント(心身、日常生活、生活歴の状況)を状況の変化があった時に作成し、職員で共有する。複数の職員がご本人の自宅に訪問する機会を作る。(ご本人、ご家族の意向に配慮しながら)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年12月10日(18:00～20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	初回のためなし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	2		6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	1		6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	2		6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	4	1	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご家族や他事業所からの聞き取りにより、接していない時の様子を把握するようにしている。細やかな電話やライン(文書、写真、動画)でのやり取りを行っている。 家族ができることを奪わない支援を心掛けている。 送迎時できるだけご家族と信頼関係を作るようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>認知症による短期記憶が難しくなり、これまでの生活スタイルや人間関係がわかりにくいので、独居で他との資源とつながっていない人は、日常的な暮らし方の把握しきれていない。 地域の特性を理解してなかった。地域資源を活用しようとする意識が少なく、理解しきれていない。 職員体制が不十分で土、日の地域の行事に参加しきれていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員が地域の人とまずは顔が見える関係(挨拶等)づくりを進める。地域の資源(コンビニ、商店、民生委員、町内会役員、近所の知り合い等、その方と繋がれる場所、人など)を探り関係を作っていく。その為には、現在職員がつながっている関わりを共有し、広げていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2021年12月10日(18:00～20:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	初回のためなし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	4		6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4			6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	5			6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	5			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人やご家族の変化に応じ、通い、訪問、泊りの追加や変更等行っている。緊急対応も行っている。無理なことはせず、今本人が求めていることを型にはめず支援している。 ・個人記録、主任、リーダーによる変化の共有ができています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 情報不足、勉強不足で使える資源を使え切れていない。 個人記録が十分読めていない。自分自身繰り返しをしていることが多い。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員が地域の人とまずは顔が見える関係(挨拶等)づくりを今後も進める。地域の資源(コンビニ、商店、民生委員、町内会役員、近所の知り合い等、その方と繋がれる場所、人など)を探り関係を作っていく。その為には、現在職員がつながっている関わりを共有し、広げていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021 年 12 月 10 日 (18:00 ~ 20 :30)

6. 連携・協働

メンバー 浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	初回のためなし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?			5	1	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	3	6
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		1	2	3	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		4		2	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・要に応じ個々の利用者宅で往診医や訪問看護と情報共有を行っている。 ・まちなみ祭りは地域の方が来てくれる機会になっている (*コロナ禍で2年できていないが) ・域のお茶会に5~名の方が来てくれている。 ・認知症当事者の会に月1回参加できている。 ・地域の防災訓練、ごみ拾いに参加できている。 ・地域の方のボランティア (草取り・たより配布など) 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>管理者等限られた職員のみが参加しているため、参加できていない職員が多い。コロナの関係で難しい所がある。地域住民への支援と言う視点がなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>地域との関わりを事業所として深めるため、複数の職員が参加できる体制をつくる。参加した職員は他の職員に内容を伝え、共有する機会を今まで以上につくる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年12月10日(18:00～20:30)

7. 運営

メンバー 浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	初回のためなし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		4	2		6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		3	1	?	4
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4	1	?	5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	2		5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 意見を言うこと、意見を言える時間がある。職員は少しの事でも地域の方に声をかけ、困りごとにすぐ動いている。家族のしんどさも理解し、軽減しようと意識している。家族からのクレームは常勤職員、必要に応じてパート職員と共有し、対応の仕方を検討している。地域からのクレームにもすぐに対応している。(ドアの音など)
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域包括ケアの拠点だと言う視点にかけていた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の行事(防災訓練、開館まつり、ごみ拾い等)に参加していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年12月10日(18:00～20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	初回のためなし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	3	1		5
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	1		5
③	地域連絡会に参加していますか			1	5	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		2	3		5

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 研修(スキルアップなど)に参加できている。研修会を開き、今自分たちに何が必要かをみんなで考え研修している。ヒヤリハットを積極的に出している。動画研修を利用し、誰もがいつでも学べる環境がある。ケアマネ研修を頑張った。
 あいち在宅懇談会に参加し、学習、名古屋市との懇談会に参加している。21老福連(全国)に加盟し学習会、署名活動に参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ヒヤリハットの再発防止検討が不十分。リスクマネジメントに対して、具体的なイメージが持てない。しようきぼネットに加盟しているが、地域連絡会がなく参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 文書での報告だけでなく、事業所会議でヒヤリハット(事故に至らないひや!としたこと)、事故報告書の検討を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年12月10日(18:00～20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 浅井・寺島・河村・西野・森下・太田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	初回のためなし
前回の改善計画に対する取組み結果	初回のためなし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	1	4	1		6
②	虐待は行われていない	5	1			6
③	プライバシーが守られている	2	4			6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5			6
⑤	適正な個人情報の管理ができています	1	3	2		6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>個室での更衣、入浴をしている。虐待は行われていない。スピーチロック（まっつて、やめて身体、動かないで等）は行けない事を理解している。必要な人には成年後見を活用している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>常時1対1の介護ができるわけではないので、安全性を確保するために、用具、家具等で活動範囲を制限することがある。夜勤時などにスピーチロックをしていることがある。職員の情報共有がラインを使うことは、個人情報の観点からはどうか？</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>個人情報保護のため情報共有の方法を検討したい。</p>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 名北福祉会	代表者	黒川富子	法人・ 事業所 の特徴	法人理念として、地域でどこでもからお年寄りまでが、安心して住み続けられる街づくりを進めている。事業所は住宅街にあり、高齢者世帯も多い地域で、日常のご近所さんとの関わりがあり、利用者さんも歩いて送迎する方が複数名いる。日常生活の中で割づくりを大切にしている。
事業所名	めいほく町南の家	管理者	太田輝美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	人	1人	1人	1人	1人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			職員としては、設問により自分たちの取り組みの不十分などところがあった。地域とのかかわりはできていると思ったが、一部の職員の取り組みになっていたことがわかった。事業所の常勤職員が自己評価に取り組んだことはわかるが、どこまで話し合えたかは、よくわからない。同一敷地内なので、デイサービスと小多機の入り口が始めての人にはわかりにくい。事業所内においては、居心地は良いと思う。	運営推進会議に複数の職員が参加し、事業所情報を伝えていく。
B. 事業所のしつらえ・環境				事業所名がわかり易い様に看板をつける。
C. 事業所と地域のかかわり			まちなみまつりの開催や地域のお茶会等地域とのかかわりがあると思う。関わられる職員がふえると良い。防災訓練等参加しているが、限られた職員のみになっている。職員はご近所の人に挨拶できている。	地域の防災訓練、ごみ拾い等に複数の職員が参加できるようにしていく。
D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取り組み			利用者さんはご近所散歩で、地域の人と関わっている。地域のごみ拾いは限られた人のみ参加になっている。地域の困っている方の相談等に行っている。地域の利用者さんについて、民生委員やご近所の方と情報交流をおこなっている。	地域のイベント等も少なくなっているが、コロナの収束後は出かける機会を作りたい。保育園の訪問、地域のごみ拾いを利用者さんとしていきたい。
E. 運営推進会議を 活かした取り組み			運営推進会議で資料で事業所運営や利用者さん情報を伝えているが、2ヶ月に一度で欠席もあると、十分に伝えきることがむずかしい。	運営推進委員にまつりの実行委員として参加してもらう人を増やす。
F. 事業所の 防災・災害対策			運営推進委員に防災計画を伝えたことが無かった。防災訓練に参加してもらったことも無かった。事業所は立地条件や広さから、災害時に地域の人に役立つことはむずかしい。	消防署を交えた防災訓練を運営推進員も一緒に行いたい。